

●第4回目のきょうと☆いきものフェス(9月26・27日京都植物園)が迫ってきました。

天気予報では26日(土)も、27日(日)も雨が降るとの事です。スタッフの皆さんは準備を進めてきたので少雨決行すべきであると意気軒昂でやる気満々で力強い発言がされています。1万人が参加する大掛かりな取り組みは里山の会では計画できませんから意義あるものです。里山の会を大きく宣伝する機会であり、多くの団体との交流や理解を深められる場としても非常に有意義です。しかし持ち込みで使用する簡易テントは雨天にどれだけ耐えられるかは経験していませんので少し心配です。多分日除け程度のものではないかと予想しています。里山の会に割り当てられている場所は長さ7mの竹を使って竹蛇籠を製作しますので室内でなく屋外ですから厳しい条件になります。しかし降雨量は土砂降りでないというのが幸いです。1mm程度の雨なら竹蛇籠を組み上げられるものと予想して、23日(水)13:30から竹蛇籠の竹割(骨作り最低40本・節とり・曲げ易くする「ひび入れ」)などの大仕事に玉水橋のカルバートへ5人の皆さんが出かけて頂きました。事務局会議では2日連続は中々厳しい取り組みですが、23日(水)は事務局会と骨つくりの竹割、24日(木)はパソコン教室で週刊ニュースの編集発行、25日(金)はフェスへの備品準備と15:00から軽トラックに積み込み作業で、特に雨天が予想されるので入念さが求められます。26日と27日は事務所を遅くとも7時30分に出発することを確認しました。連続する大変なスケジュールとなりますが皆さんの熱意で乗り越えられればと思います。

●今年も親子カヌー体験(9月20日)が無事に終了しました。

今年は準備や募集期間が大変短かったので応募が例年の半数で小じんまりまとまって行動できました。中には続けて参加されている方もおられましたが、事前準備など初心者にとって大切な安全操作などの説明を軽くあしらう事もなく、今年



は皆さんしっかり身に着けて頂いたようでした。3月の沖縄での舟



転覆事故は遠い出来事ではなく、身近に起こりうる事として真剣に受け止められているのではないのでしょうか。特にご協力をいただいた藤田カヌー様には安全対策に力を入れて頂きました。これまでは曖昧にしてきたことが今回の出来事から大いに学び他人事としないで改善すべきことを導き出してゆきたいと思います。

まもなく

●第3回の子ども魚釣り大会 10月4日(日)午前9:00から開催 40組の募集を開始します。

この取り組みは淀川水系で国の天然記念物とされているイタセンパラの復元を目指す木津川での取組でブラックバスやブルーギルを駆除することを目的にして実行します。昨年は増水で中止となりましたが、今年の天候はどのようになるのでしょうか。楽しみにされている子ども達のために実行できればいいなと思います。木津川漁業組合さんは大人(中学生を含む)の場合一竿1,000円の遊漁券が必要だとの連絡が届いています。小学生は無料とされているのでご理解をお願いいたします。当日受付で納入ください。竿やエサなどは里山の会で準備しております。里山の会では会場までの通路の整備として背の高さになっている雑草の草刈りや池周辺の釣りのできる整備に

労力が必要ですのでご協力をいただければ大変有難いです。10月4日が当日ですので、24日と28日の午後(13:30～)を予定しています。お力添えをお願いいたします。周辺整備にご参加いただける方は Tel. 0774-64-4183 (FAX 兼) または、fddb257@yahoo.co.jp までご連絡下さい。

魚釣り大会の申込は里山の会 fddb257@yahoo.co.jp に申し込んでください。9月25日から受け付けます。氏名、年齢(学年)、住所、電話番号、保護者氏名、年齢、メールアドレス 未記入の場合は受け付けられませんのでご注意ください。先着順40組までの受け付けとなります。子供だけの参加はお断りしていますので保護者同伴をお願いします。

釣り道具(竿、餌、浮き針、バケツ)などはこちらで用意します。少雨決行で予定しています。午前9時30分から12時終了とします。服装は帽子、長袖の上着、長ズボン、しっかりした靴、熱中症対策、着替え、タオル、敷物のシートなどご用意ください。

九月に咲く木津川の花



キクイモ



ヒガンバナ



アメリカアリタソウ



ウド



アキノゲシ



フズタ



ウシノシペイ



オガルカヤ

